











## 基盤産業分野における研究の実用化と研究者に求められる資質 -原子力発電の高経年化対応研究の経験から見た-

Practical application of research in the field of basic industries and qualities required of researchers -from the experience of research on material aging of nuclear power generation-

## 新井拓

Taku Arai

一般財団法人 電力中央研究所 研究参事

Associate Vice President, Central Research Institute of Electric Power Industry

日 時: 2021年12月16日(木) 14:55-16:40 会 場: オンライン(ZOOM)

授業科目: エ学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

## 概要:

軽水炉材料の高経年化対応研究を通してみた、 基盤産業分野における研究の実用化の道筋の 例を紹介し、基盤産業分野における研究者に求 められる視点、資質、仕事の進め方について紹 介し、社会における研究開発の在り方や研究者 に求められる視点、資質、仕事の進め方につい て理解を広げていただく一助としたい。



東京工学系研究科専攻間横断型教育プログラム 機械システム・イノベーション (GMSI) 主催:

大学大学院未来社会協創 国際卓越大学院 (WINGS CFS)

東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム(GSDM)

未来社会デザインフェローシップ(DFS)

量子科学技術フェローシッププログラム (Q-STEP)

本件連絡先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 笠原 茂樹

GMSI事務局 E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-7437